生活交通改善事業計画（案）（バリアフリー化設備等整備事業）　資料１

令和８年　　月　　日
（名　　称）和泉市公共交通利用活性化プロジェクト委員会
（代表者名）委員長　森吉　豊

１．生活交通改善事業計画の名称
和泉市内ノンステップバス導入促進計画

２．バリアフリー化設備等整備事業の目的・必要性
和泉市内において、バス運行を主に担う南海バス株式会社や関係機関が協力し、乗降性能に優れたノンステップバスを導入することにより、一層のバリアフリー化を推進する。 南海バス株式会社の和泉市内におけるノンステップバス車両は 41.7 台（車両数比率 92.5%、令和 8 年 3 月末現在）であり、さらに導入を推進することで、高齢者や障害者等にとって利用しやすい環境を整備する。

３．バリアフリー化設備等整備事業の定量的な目標及び効果
（１）事業の目標
令和 10 年度までに、和泉市内における南海バス株式会社のノンステップバス導入率を 100%にする（適用除外認定車両を除く）。令和 11 年度以降は未定。
（２）事業の効果
ノンステップバスは乗降口のステップがなく、誰もが乗降しやすいため、バスを利用する高齢者等にとって、移動にあたっての負担が軽減される。また、そのようなバリアフリー化の効果とともに、乗降時間が短縮されて定時運行にも効果があると期待され、バスの利用者の増加に寄与すると考えられる。

４．バリアフリー化設備等整備事業の内容と当該事業を実施する事業者
（１）事業の内容：実施事業者（補助対象事業者）
（内容）・ノンステップバスの導入：南海バス株式会社
（実施事業者（補助対象事業者）の身体・知的・精神の 3 区分における運賃割引率について） 南海バス（株）　身体・知的　普通旅客運賃 5 割、定期旅客運賃 3 割 精神　設定なし
（２）関連事項（以下、〈　〉内の事業に該当する場合に記載）
〈バス車両の導入に係る事業〉 事業を実施する和泉市内を走行する車いす対応車両（ノンステップバス、ワンステップバス及びリフト付きバス）等の導入台数。 ・ノンステップバス：41.7 台、ワンステップバス：3.4 台、リフト付バス他：0 台 ・乗合バス車両の総車両台数：45.1 台 ※令和 8 年 3 月末日現在の在籍車両数 ※和泉市内の乗合路線を担当している南海バス㈱光明池営業所の数値を記載 ※移動円滑化基準適用除外車（空港リムジンバス）は除く

５．バリアフリー化設備等整備事業に要する費用の総額、負担者及びその負担額

令和 8 年度（当該年度）

事業の名称	総事業費 割合	国費 割合	都道府県負担 割合	市区町村負担 割合	事業者負担 割合
バリアフリー化促進事業（ノンステップバス）	45,912 千円	2,800 千円	千円	千円	43,112 千円
	100.00%	6.10%	%	%	93.90%
合　計	45,912 千円	2,800 千円	千円	千円	43,112 千円
	100.00%	6.10%	%	%	93.90%

令和 9 年度（翌年度）

事業の名称	総事業費 割合	国費 割合	都道府県負担 割合	市区町村負担 割合	事業者負担 割合
バリアフリー化促進事業（ノンステップバス）	183,648 千円	11,200 千円	千円	円	172,448 千円
	100.00%	6.10%	%	%	93.90%
合　計	183,648 千円	11,200 千円	千円	千円	172,448 千円
	100.00%	6.10%	%	%	93.90%

令和 10 年度（翌々年度）

事業の名称	総事業費 割合	国費 割合	都道府県負担 割合	市区町村負担 割合	事業者負担 割合
バリアフリー化促進事業（ノンステップバス）	22,956 千円	1,400 千円	千円	千円	21,556 千円
	100.00%	6.10%	%	%	93.90%
合　計	22,956 千円	1,400 千円	千円	千円	21,556 千円
	100.00%	6.10%	%	%	93.90%

６．計画期間

以下項目別に概ねの着手・実施期間を矢印（←→）、または横棒線（―――）で記載。

事業の名称	令和 8 年度 4 月　10 月　12 月　3 月	令和 9 年度 4 月　10 月　12 月　3 月	令和 10 年度 4 月　10 月　12 月　3 月
ノンステップバスの導入	大型 2 台 令和 7 年 12 月着手 5 月完了	大型 8 台 4 月着手予定 3 月完了予定	大型 1 台 4 月着手予定 3 月完了予定

７．協議会の開催状況と主な議論
・令和８年９月 協議会開催（地域公共交通活性化・再生法の法定協議会等基づく協議会を活用） 事業計画案について協議

８．利用者等の意見の反映
・協議会へ利用者代表委員として参画していただき意見を反映する。

９．協議会メンバーの主な構成員	
関係都道府県	大阪府都市整備部交通戦略室
関係市区町村	和泉市都市デザイン部都市政策室
交通事業者・交通施設管理者等	南海バス株式会社
地方運輸局	近畿運輸局大阪運輸支局
その他協議会が必要と認める者	学識経験者：国立和歌山工業高等専門学校環境都市工学科　准教授
	利用者代表：和泉市町会連合会会長、副会長　他校区会長

■注意事項
・総合連携計画等の既存の計画を活用する場合は、上記の事項について記載のある計画をそのまま活用することでもよい。ただし、記載されていない事項については追記すること。

【本計画に関する担当者・連絡先】

（住　所）大阪府和泉市府中町二丁目７番５号
（所　属）都市デザイン部都市政策室交通担当
（氏　名）荒木　健太
（電　話）0725-99-8145
（e-mail）kotsu@city.osaka-izumi.lg.jp